

# とまこまい 市議会だより

TOMAKOMAI CITY  
COUNCIL NEWS

第27号

令和元年11月1日発行

■ 編集・発行・お問い合わせ先：苫小牧市議会 とまこまい市議会だより編集委員会  
〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号  
TEL 0144-32-6785 FAX 0144-33-1839

第3回定例会を開催しました。  
(令和元年9月5日(金)～13日(金))

平成30年度一般会計決算審査特別委員会・  
企業会計決算審査特別委員会を開催しました。  
(令和元年9月30日(月)～10月1日(火)、3日(木)～4日(金))



## Contents

■ 第3回 定 例 会	.....	P 2
■ 議会改革検討会	.....	P 3
■ 常 任 委 員 会	.....	P 4
■ 特 別 委 員 会	.....	P 5
■ 会 派 の ペ ー ジ	.....	P 6

■ ピックアップ	
議会の1年間の主な流れ	..... P12
議会の生中継・録画中継	..... P12
■ 議会日程のお知らせ	..... P12



海岸漂着物等処理作業経費  
→ 60万7千円

漂流防舷材の解体・処分経費



防舷材

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理及び  
運搬業務事業費  
→ 661万8千円

PCBを含む廃棄物処理費用



保管中の安定器  
(PCB含まれる)

新第2学校給食共同調理場整備事業費  
→ 2,089万円

新築工事に伴う地質調査等諸経費



第2学校給食共同調理場

### 要望意見書

- 労働者協同組合法案の早期制定を求める要望意見書
- JR北海道が単独では維持することが困難な線区の維持・存続を求める要望意見書

### 議会改革検討会

本議会中、議会改革検討会が開催され、継続的に協議されていた事案について協議・決定された。

#### ■ 全員協議会の開催を決定！

平成31年4月に制定された議会基本条例に基づき、全員協議会の要領を決定しました。11月27日には「議員定数」についてを協議事項とする議員間討議をおこないます。

なお、今後についても、さまざまな課題について議員間の活発な議論を展開してまいります。

#### ■ 傍聴者アンケートを実施！

9月5日から13日の市議会定例会本会議において、傍聴者にアンケートを実施し、153件のご回答をいただきました。

貴重なご意見を参考にさらなる議会改革を推進してまいります。

ご協力をいただきました皆様に感謝を申し上げます。

#### ■ 議会ICT化に向けたタブレット導入を協議！

議会改革の柱のひとつである議会ICT化に向け、タブレットの導入を前提とした実務者会議を設置し、11月に第1回実務者会議を開催する予定です。

今回の協議事項は、以下の5項目について議論いたします。

- ① 運用方法
- ② システム構成、導入機器の選定
- ③ 費用負担
- ④ 利用規約などのルール
- ⑤ 市執行部との調整



## 第3回 定例会（令和元年9月5日～13日） 一般質問 平成以降過去最多の24名！

第3回定例会は9月5日から13日までの9日間の会期で報告3件、議案28件、意見書案2件などの審議がおこなわれました。

今定例会で一般質問に登壇した議員は24名で、これは平成以降過去最多の人数であります。主な内容として、IR（カジノ）を含む統合型リゾート、交通行政、教育行政、福祉行政などについて活発に質問や意見・要望が提案されました。

その中でも、直近で懸念される勇払地区のさまざまな課題について、多くの議員から対応策や今後のあり方について質問や議論がなされました。

会期の後半には、各常任委員会・特別委員会が開催されました。

※各委員会の内容につきましては、常任委員会・特別委員会の4ページをご覧ください。



議場風景

### 令和元年度 苫小牧市一般会計補正予算（第4回）

歳入歳出予算の総額に 16億4,490万6千円 を追加し、  
歳入歳出の総額を 789億2,520万1千円 としました。

主なものは

コミュニティセンター施設等整備費  
→ 496万8千円

市民会館屋上防水補修工事費



市民会館

北海道新幹線 × nittan  
地域戦略会議活動事業費  
→ 400万円

ウポポイ開設に向けたエリアプロモーション事業に対する負担金



nittan

JR室蘭線・日高線市町村支援金  
→ 370万円

JR北海道の維持困難線区への緊急的かつ臨時的な支援



JR苫小牧駅

特定教育・保育施設等給付費など  
→ 3億7,813万7千円

幼児教育無償化に伴う、子育てのための施設等利用給付費



みその保育園



# 常任委員会

## 総務委員会

市総合計画の  
施策評価を議論！

越川 慶一 委員長

苫小牧市の最上位計画である総合計画第6次基本計画の進行管理について、施策評価がまとめられました。

この施策評価は、基本計画の進行管理に主眼を置いて実施され、その実施にあたっては進行状況を適切に把握し、定期的の実施内容を検討する必要があることから、施策レベルでの進捗状況を評価しています。

この施策評価の対象は、主な取り組みである38施策及び部門別計画である275の主要施策について取りまとめられており、市民が市政について考えるきっかけにもなることから、積極的な情報公開を進めていく考えが示されました。委員からは、専門的な知見を活用した外部評価の導入を求める質疑もありました。



委員会風景

## 厚生委員会

児童相談複合施設の  
整備が進む！

宇多 春美 委員長

苫小牧市の子ども家庭総合支援拠点（平成31年4月健康こども部こども支援課内に設置）と北海道室蘭児童相談所分室が一体化した児童相談複合施設が令和3年度供用開始されます。

整備予定地は旧北海道立苫小牧病院院内保育所（双葉町3丁目）を改修、新築施設も併設します。

主な諸室（案）として事務室、相談室、会議室、講習室、医務観察室兼判定室、遊戯治療室、更衣室などの説明を受けました。支援拠点と分室が相互に緊密に連携し情報を共有し相談・支援をおこない、児童相談の体制強化が図られます。今後、令和元年度は実施設計。令和2年度は本体工事などの予定。

ほかに6件の所管事項の説明があり、そのほかでは、ワクチンについてなどの質疑がありました。



児童相談複合施設予定地

## 文教経済委員会

8件の所管事項に活発な質疑！

大西 厚子 委員長

「苫小牧市観光振興ビジョン推進事業の進捗状況について」では、「苫小牧市観光入込客数」「観光案内所利用状況」「各種イベント観光客動員数」の実績と事業結果について報告がありました。委員からは、コスプレフェスタ支援事業の市民参加型への充実について、外国人観光客受入整備事業で、駅前からまちなかまでのMTEGの整備拡充について、道の駅ウトナイ湖の観光案内所の周知拡大についてなど質疑がおこなわれました。

また、「令和元年度教育委員会点検・評価報告書」については、点検・評価の基準の在り方について質疑され、報告書に記載されている学識経験者による意見及び助言を、今後の施策や展開に活用していくとの説明がありました。



とまこまいコスプレフェスタ第6幕

## 建設委員会

とまちヨップ水  
モンドセレクション金賞受賞！

谷川 芳一 委員長

とまちヨップ水モンドセレクション2019金賞受賞、苫小牧市除雪車運行管理システム導入の2件について質疑が交わされました。除雪車運行管理システム導入では、除雪に関する市民ニーズが高まる中、システム導入により除雪車がどこで作業をしているのか、いつ除雪がおこなわれるのかなどリアルタイムで作業状況を把握することができ、除雪費の把握と事務作業の軽減が図られることが報告されました。委員からは、今後市民もインターネットで閲覧できるように構築も必要との意見が出されました。また、とまちヨップ水モンドセレクション金賞受賞では、受賞を期に令和元年度販売目標を10万本にするとの報告がありました。



モンドセレクション金賞受賞

# 特別委員会

## 総合開発特別委員会

新千歳空港民営化に向けて！

竹田 秀泰 委員長

北海道における空港経営改革について7空港特定運営事業等に北海道エアポートグループが、優先交渉権者としての選定経過と事業内容が示されました。

ほかの所管事項について次の報告がありました。

日豪共同訓練の実施内容の説明があり、初めて千歳基地を利用した訓練概要が示されました。

苫小牧市地域協議会における住宅防音工事・地域振興対策・騒音測定結果などの内容が示されました。東胆振定住自立圏共生ビジョンの変更内容が示されました。

東港カントリークレーン事故の概要説明がありました。

そのほか、IRについて、多くの委員より質疑がありました。



新千歳空港の将来イメージ

## 安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会

総合防災訓練実施、  
体制強化へ！

松尾 省勝 委員長

所管事項は、災害時における車両貸し出し及び給電等に関する協定の締結について、令和元年度苫小牧市総合防災訓練について、(仮称)苫小牧市民ホールの整備手法検討と進め方について3件の報告がありました。

総合防災訓練では、約400人の訓練参加者があり、災害対策本部の機能、情報の収集や発信、避難所運営、受援力(災害時に行政が外から応援を受ける力)の4点について災害発生時の応急対策に関する検証・確認をおこないました。その報告を受け、委員からは住民による避難所開設訓練の課題について、避難所受付キット導入の提案、町内会や民生委員との連携強化、情報発信の再検証などの質疑がありました。



総合防災訓練避難所風景

## 一般会計決算審査特別委員会

竹田 秀泰 委員長

一般会計決算審査の質疑は、のべ38名から質疑がおこなわれ、質問項目は、全体で67項目になり、2日間17時間にわたり論議をおこないました。

決算審査は、予算がどのように使われたのか、事業の有効性や課題をチェックすることに加え、改善点や提案などを交えて、今後の方向性についての質疑がおこなわれました。

質疑では、各項目における具体的な事業について、委員と理事者との白熱した議論の中、決算の範囲を超え、予算に踏み込む場面もありましたが、最終的には全会派一致により決算が認定されました。



一般会計決算審査特別委員会風景

## 企業会計決算審査特別委員会

大西 厚子 委員長

本特別委員会では、9月定例会で付託された、平成30年度の4特別会計と4企業会計の決算審査を2日間の日程でおこないました。慎重審査の結果、後期高齢者医療特別会計は賛成多数をもって原案を認定。ほかの特別会計と企業会計は全会一致をもって原案どおり可決および認定されました。

審査では、平成30年度決算の検証という限られた質疑で、予算に関する踏み込みすぎた質疑に対して留意を求めた場面もありましたが、のべ32人の委員から80項目の質疑で議論が交わされ、各会計においての課題や今後の方向性が明確になった決算審査となりました。



企業会計決算審査特別委員会風景



新緑

このページは各会派が構成をおこなっており、オリジナリティを生かした紙面となっております。

矢嶋 翼・木村 司・金澤 俊・竹田 秀泰  
宇多 春美・板谷 良久・喜多 新二・山谷 芳則



矢嶋 翼 議員

★児童虐待の実態と対策の求めに、虐待は287件、一時保護が25人で警察・児童相談所・市が情報共有し対応すると答弁がありました。  
★中央インター開通後の観光戦略強化について、漁港区周辺は旅行社へのプロモーション強化、まちなかへの誘客には新たな振興事業を進めると答弁がありました。  
★勇払地区の活性化へ釣り公園やキャンプ場整備などの提案に、マリーナを中心に交流拠点の形成、地域課題解決を進めると答弁がありました。

★全国学力テストで無回答率が高く、わかる授業への改善の求めに、毎授業の終わりに「振り返り」を確実に実施し、理解を深める改善をすると答弁がありました。



木村 司 議員

★駅前について、市は街の核であり顔である駅前に廃墟ビルが長年残ることを懸念し権利の集約を進



金澤 俊 議員

★厚生委員会で示されました受動喫煙防止対策について質問と提案をしました。市は、受動喫煙防止に関し国が示した内容よりもより厳しく規制するものを盛り込み、第2種施設について国では制限をかけていない敷地内禁煙について「努力義務」を課しています。また、市内飲食店などのほとんどが対象となる既存飲食店などについても、国では指定していない「禁



竹田 秀泰 議員

めてきました。その最後の1権利者に裁判を起こされています。早期再整備に向けて、事態を動かすための施策展開を要望しました。  
★幼児教育無償化の影響について、市の考えを質問しました。公平・公正の第一歩と評価をしながらも、3歳児の取り扱いなど矛盾点が多くあり、国に対して制度の早期の改正を求めよう要望しました。また、幼稚園を含めて給食費の無償化をした場合約1億1千万円かかるとの答弁があり、市の政策として進めるべきと提案しました。

★新千歳空港民間委託について質問し、北海道エアポートグループが、道内7空港の優先交渉権者に選定され、空港周辺の安全対策・環境対策が図られる空港別協議会が設置されることになりました。  
★樽前登山者が増加し、防災の観点から一部規制や外輪山での外国語表記の必要性を質問し、防災協議会で検討することになりました。  
★沼ノ端地区公営住宅整備について質問し、令和2年以降の住民移転開始や新公営住宅について民間活力導入の方向性が示されました。  
★苫小牧港長期構想の中で勇払マリーナオートキャンプ場計画について質問し、勇払地区活性化のため、早期着工を要望しました。



宇多 春美 議員

★不登校対策は、適心指導教室(あおば学級)が中央部にしかないことと通いたくても通えない子がいる現状。市内東部・西部にも設置することを質問しました。  
★放課後児童クラブの長期休暇(夏・冬休み)に、地域の方で子どもに関心のある方々の協力を得て運営できないかを質問しました。  
★健康経営について、健康経営優良法人認定企業推進のため、国が進めるガイドラインを活用しセミナーを開催し普及啓発さらに「病気の治療と仕事の両立」の実現に取り組み啓発活動を質問しました。  
★市民活動センター市民ギャラリーが、市民が定期的に集えるスペースとなるよう質問しました。



板谷 良久 議員

★観光客が苫小牧市内にいないことを認識すること、並びに市民においても、郷土愛の醸成にもつながる「よっこそ〇〇町へ」という看板

とまこまい市議会だより 第27号 令和元年11月1日発行

板、いわゆる「よっこそ看板」を設置することを提案しました。  
★年々増加する外国人住民は、本市の人口減少対策においても重要であることを明らかにし、市は外国人住民に対し、生活環境に関するアンケート調査の実施を検討することになりました。

★令和2年に、苫小牧市体育協会が苫小牧市スポーツ協会に名称変更となることから、マイナースポーツやビリーグのような生涯スポーツをコンセプトとする団体などの重要性について質問しました。



二 新 喜多 議員

★市立病院の防災対策について、重油タンク施設の更新時に容量拡大を検討すると答弁がありました。  
★市立病院の熱中症対策について、今後各病室にエアコンの設置を検討すると答弁がありました。

★勇払地区の防災対策について、現在実施中の道河川防災工事を重点要求していくことを確認しました。また、住民への避難経路の周知徹底を要望しました。



山谷 芳則 議員

★IR誘致の機運醸成と関連予算の計上について、IR推進協議会と連携して機運醸成の手法を検討し、道とより密に連携・動向を注視し、適切な時期に予算要求の判断をすると答弁がありました。

★英語教育について、英語教育の充実に向け、ALTの効果的な活用も含め増員などについて協議を進め、生涯教育としての英語教育全体の在り方について検討する必要があると答弁がありました。

★青少年キャンプ場の備品管理・更新計画について、テントや備品などの更新や、安全・安心を確保する面から移動可能な照明器具の貸し出しなどを指定管理事業者と協議すると答弁がありました。

市民派

桜井 忠・谷川 芳一



桜井 忠 議員



谷川 芳一 議員

一般質問

- 1. 苫小牧市立病院の管理運営について
- 2. 用悪水路について
- 3. 産業廃棄物旧処分場の管理運営について
- 4. 立地企業サポート事業について
- 5. IRについて
- 6. 公園の利用について
- 7. アスベスト対策
- (1)所有者責任について
- (2)市有建築物の建てかえにおける資格者確保について

委員会審議

厚生委員会

- 1. 予防接種
- (1)北海道では媒介するコガタアカイ工力の生息環境はなく発症例もないのに、なぜ定期接種化するのか、そのため多くの副反応が疑われる事態はおかしい。見

- 2. 市民窓口
- (1)結婚届の元号が現在、平成に二本線を引いて横に令和と記している。元号の発表から猶予があり、発注して印刷できる期間はちよつどいいはずだが、いつまでも古い用紙を使うということ

安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会

- 1. 総合防災訓練
- (1)緊急メールの発信時間について、10時という時間は市内各葬儀場で葬儀が開式される時間、私が参列していた会場も会場がシーンと静まり、僧侶がまさに読経を始める直前、全員の携帯が鳴った。程なく訓練と分かったが、時間を変えるべき。(反省材料として今後にかかしていく)



# 民主クラブ

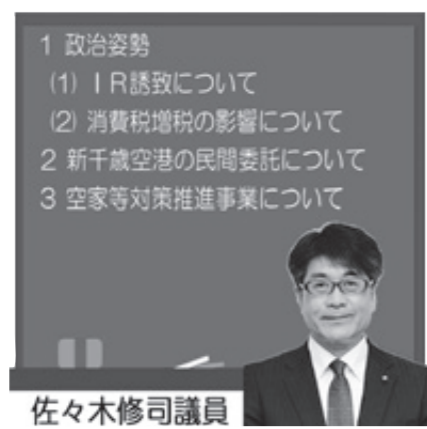
松尾 省勝・岩田 薫・佐々木修司  
橋本 智子・小山 征三

# 公明党議員団

池田 謙次・神山哲太郎・大西 厚子  
藤田 広美・大野 正和

★行革プランでは、**学校司書の配置**を中学校へ拡大するとあわせて民間委託の可能性について検討し

1 政治姿勢  
 (1) IR誘致について  
 (2) 消費税増税の影響について  
 (3) 新千歳空港の民間委託について  
 (4) 空家等対策推進事業について

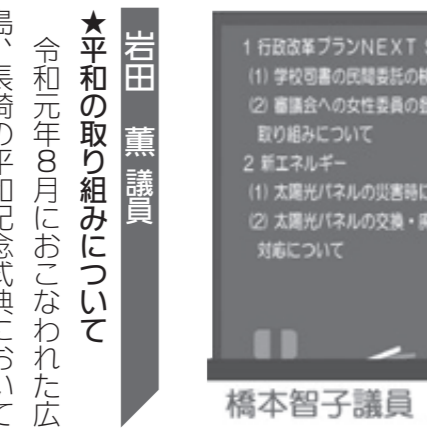


佐々木修司議員

★IR誘致については、平成31年3月議会での代表質問に対する岩倉市長の答弁で、住民意向調査について「熟慮する」との考えが示されていることを踏まえ、どの程度考え方が整理されているのか検討状況を質問しました。市側から「現時点においては考え方がまとまっている状況ではない」と答弁がありました。一定のスケジュールを考えると**早い段階での住民意向調査**が必要であり、市の考え方の整理を早期におこなうよう求めました。

★平和の取り組みについて  
令和元年8月におこなわれた広島、長崎の平和記念式典において、両市長の平和宣言では、国連が制定した「**核兵器禁止条約**」の署名・批准を政府に対し求めたことから市としての対応を質問しました。

1 行政改革プランNEXT STAGE  
 (1) 学校司書の民間委託の検討に向けた取り組みについて  
 (2) 新エネルギー  
 (1) 太陽光パネルの災害時における対応について  
 (2) 太陽光パネルの交換・廃棄時の対応について

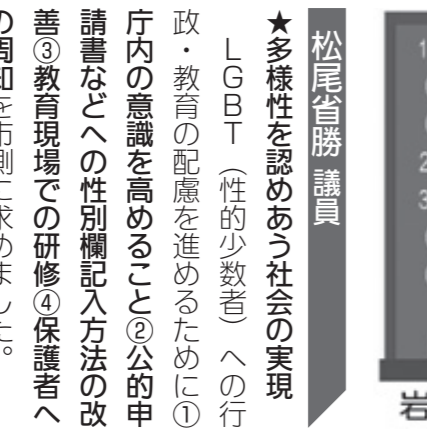


橋本智子議員

★太陽光パネルの災害時の対応と廃棄時の適正な処分のあり方について質問し、国の施策や制度について質問がありました。

★災害時の在宅医療用の電源確保  
停電時における在宅医療用電源確保へ9割助成が広がっている中、市内のニーズ調査や助成の

1 政治姿勢  
 (1) 平和の取り組みについて  
 (2) JR北海道単独維持困難路線区について  
 (3) 水道事業  
 (1) とまチョップ水について  
 (2) 水道法改正について

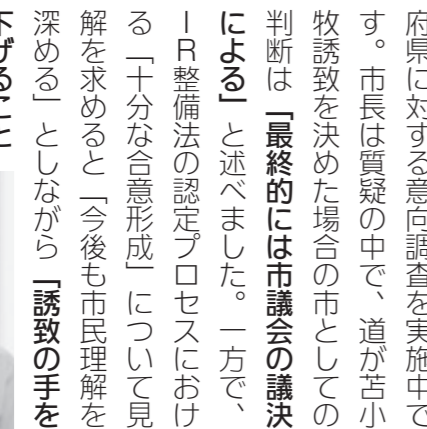


岩田 薫 議員

岩倉市長は、今回の条約は、核兵器のない世界を実現するためのアプローチが、政府の考え方と異なっているとの見解であり政府が参加しなかったことに理解するとし従来の姿勢を崩しませんでした。

★総合開発特別委員会質疑  
IR誘致をめぐる、政府が都道府県に対する意向調査を実施中で、市長は質疑の中で、道が苫小牧誘致を決めた場合の市としての判断は「最終的には市議会の議決による」と述べました。一方で、IR整備法の認定プロセスにおける「十分な合意形成」について見解を求めると「今後も市民理解を深める」としながら「誘致の手を下げない」と答弁。誘致ありきなのではないか。

1 LGBT等への行政サービス、教育の配慮について  
 2 災害時における在宅医療用電源の確保と助成について  
 3 LINEを活用したごみ分別方法の周知について



松尾省勝議員

在り方について提案しました。



池田謙次 議員

5項目のうち、勇払地域に関する事業を2項目質問しました。  
 ①高齢者のための「コミセン」のお風呂利用が決定。希望者が多く「70歳以上の独居世帯」となりました。  
 ②唯一の「診療所」が12月いっぱいまで廃止となるため、ほかの病院への足の確保を要望しました。  
 ③小中学生の「置き勉」を全校に徹底することを取りあげました。  
 ④長年取り組んでいる公共施設トイレの洋式化が75%を超えました。  
 ⑤安心・安全で、「防災無線（スピーカー）」設置200台。個別受信機1万台。約20億円の予算で市内全般に配置いたします。



藤田広美 議員

本定例会では、胆振東部地震から1年目の9月6日正午に議場で黙祷をおこない、犠牲になられた皆様にご冥福を祈念し、さらなる防災力の強化を決議しました。議会中は議場でのノー上着

と、傍聴席を含めて水分の持込をできるようにしました。議会改革検討会では、ICTの活用でタブレット導入に向けた議論を開始することに、実務者会議の座長として取り組みます。総務委員会では、**行政改革プラン**について、計画完遂を目指した今後の見通しと、次期行革プランの策定について、時代に即応したAやICTを活用した取組の考えや、コールセンターの導入を質問。計画は工程通り完遂を目指し、AやICTを活用した取組や、RPA\*といった先進技術が、これからの行革の柱になると考えており、調査・検討を進める。コールセンターの導入についても検討するとの答弁がありました。行革の促進に向けてさらに取り組んでまいります。



神山哲太郎 議員

がん患者の外見ケアの支援について質問し、市立病院や市内がん拠点病院などと情報共有しながら、外見ケアの周知や相談体制の連携など、体制づくりを推進していく

との答弁がありました。  
障がい者理解の拡大（スポーツの推進について）を質問し、障がい者スポーツ（パラスポーツ）を含めた合宿誘致や障がいを持っていての方と市民との交流が図れるような体験会や、教室の種目を増やすなどの事業展開をおこなう計画をしているとの答弁がありました。



大西厚子 議員

児童虐待防止対策で、子ども家庭総合支援拠点の相談員一人あたりの担当件数を質問し、年間約220件のうち約45件が虐待対応で、人員体制の強化を求め検討するとの答弁がありました。

空き地の雑草除去について遠隔地の所有者の便宜を図る草刈りの業務委託制度を提案し、運用できるか検討すると答弁がありました。ほかに、子育て短期支援事業（ショートステイ）について、ポイ捨て対策について、ブロック塀の安全対策について質問しました。

安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会、避難所運営マニュアルに、ペット同伴への避難の対応についての事例を記載し、事態に応じて円滑に判断できるように改善すると答弁がありました。



大野正和 議員

歩道橋のネーミングライツについて、他都市の先進事例をもとに本市でも導入に向けて質問。令和元年度中に公募完了、令和2年6月を目途にスタートさせると答弁がありました。教育・各種税金・水道料金の徴収方法について質問。徴収業務の負担軽減・市民サービスの向上のためにクレジット・電子マネー決済の導入を要望。早期導入に向けて取り組むとの答弁がありました。水道事業は令和3年度中を目標に取り組みとの答弁がありました。そのほか、高齢者向け市民ボランティアについてと高齢者の運転免許についても質問。ご高齢者の安心・安全を守るべく今後の大きな課題として質問に立ちました。



# 日本共産党市議団

小野寺幸恵・原 啓司・富岡 隆

# 改革フォーラム

松井 雅宏・越川 慶一  
首藤 孝治・牧田 俊之

●カジノを含むIRについて  
IR誘致の条件である住民との「合意形成」を諮る手法について質問。市長は「IRの情報が正しいと答える、住民投票はなじまない」と答え、市民理解に努力するとの考えを繰り返しました。

●旧トモールの解体工事  
大気汚染防止法違反をした前元請の朝日建装が、責任を下請に転化していることを批判するとともに、10・20年後に健康被害が発生した場合に対応できるように、旧トモールに関わる市の資料の永年保存を求めました。

●市営住宅の入居促進  
単身者の申し込みが増加している一方、単身者が入居できる基準の戸数が少ないため基準緩和を求めました。また、7・8年も当たらない市民もあり、抽選回数を増やすことも提案。令和2年の抽選時までに見直すことになりました。



小野寺 幸恵 議員

●王子製紙工場のばい煙問題  
7月14日以降、青白い煙が広範囲にわたって工場周辺や緑町付近に流れ込み、「においが酷く、夜は眠れない」「喘息があり、改善してほしい」などの苦情が市民から寄せられていた問題を取り上げ、「一日も早く市民の苦しい思いを改善するのが市の役割ではないか」「なぜ道の調査が遅れたのか」と迫りました。

●戦車などの公道自走訓練  
商業港の軍事利用と戦車などの公道自走訓練に対する市の見解を求めました。市としては、それぞれの機関から許可され実施されたものに對し何かを申し入れる立場にないが、市民生活への影響という観点から自衛隊に對し十分配慮するよう伝えたいと答弁しました。

●医療事故の再発防止策  
医療事故を無くすための対策として市立病院におけるインシデント、アクシデントの報告体制と、どのようにして教訓を全体で共有していくかについて質問しました。



富岡 隆 議員

●米軍機の訓練移転に関連して、市街地上空の戦闘機の騒音に對する対応について質問し、あらためて原則的に市街地上空の飛行、低空で飛行を避けることを確認し、戦闘機の飛行情報については速やかに報告されるよう求めました。

●生ごみの減量化  
家庭から排出される燃やせるごみの半分が生ごみであることを指摘し、生ごみを自家処理している家庭に無料ごみ袋の配布を提案し前向きに検討するむねの答弁がありました。

●人生100年時代への対応  
団塊の世代が後期高齢者に突入する「2025年問題」を取り上げ、先進事例の提案と既存の高齢者の生きがいや健康対策を強化充実させ、人生100年時代へ備えるべきとの観点で質問しました。

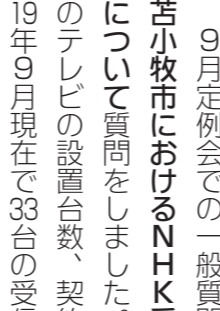


原 啓司 議員

●NHKから国民を守る党  
9月定例会での一般質問では、苫小牧市におけるNHK受信契約について質問をしました。庁舎内のテレビの設置台数、契約状況は19年9月現在で33台の受信契約を締結、265,297円の支出をしているとの回答。19年3月、5月において、ワンセグ付携帯、カーナビの受信料裁判があり、所有しているだけで受信機の設置とみなし、契約の義務があるとの判決が下りました。それを踏まえ苫小牧市が保有するワンセグ付携帯、スマートフォン、公用車に設置されているカーナビについて受信契約を結んでいるのかと質問。市側は、契約していないという回答でしたが、今後において、ワンセグ付携帯、スマートフォン、カーナビに関する契約について、法に基づき契約が必要であれば適切な対応をおこなうと回答。今後、市がNHKとどのような協議をし受信契約が締結されるのか注視していきます。

●勇払地区の振興  
令和2年1月に日本製紙(株)北海道工場勇払事業所の洋紙生産が停止されることによる雇用への影響を最小限に留めるため、関係機関と連携のもと人手不足の地元企業とのマッチングを求めました。さらに、勇払地区への影響を踏まえて、地区計画の策定や住民との協議の場を持つべきと提案しました。

●スポーツ振興  
市総合計画に示されている武道場の整備に関しては、今後の総合体育館における、あり方検討を進める中で、武道場の設置も含めて検討するむねの答弁がありました。なお、弓道場についても競技団体からの意見を伺いながら、準備を進めたいとの考えが示されました。



牧田俊之議員



首藤孝治議員



一般質問動画



越川慶一議員



一般質問動画



松井雅宏議員



一般質問動画



牧田俊之議員



一般質問動画

# Pickup ピックアップ!!

## 市民に身近な開かれた議会をめざして

議会って、  
いつもどんなことを  
しているの？



とまこまの  
知っtoma市議会

忙しくて議会の  
傍聴に行けないよ。  
議会の映像は  
見れないの？

### pickup ① 議会の1年間の主な流れを紹介します。

苫小牧市議会では、年4回の定例会を開催しています。

定例会では、本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会、議会改革検討会などがおこなわれています。また、定例会の日程とは別に、決算審査・予算審査の特別委員会、全員協議会などもおこなわれます。

また、定例会のない時期には、議員は先進事例の調査・視察・研修、市民との意見交換・要望の把握、市との協議などをおこなっています。



### pickup ② 議会の

生中継・録画中継を  
おこなっています!!



インターネット中継で議会の映像を配信しています。生中継の日程は、下記の議会日程のお知らせをご覧ください。録画中継は、本会議終了後、おおむね4日後（土、日、祝日を除く）からご覧になれます。

### pickup ③ 第4回 とまこまい 市議会だより フリートークを開催!

日時：11月15日(金) 15:00~16:30  
会場：ココトマ(表町5-11-5 フレンドビル1階)

読みやすく、わかりやすい市議会だよりを目指して、市内でライターとして活動している方などと編集委員との公開フリートークです。市民の皆様もご覧いただけますので、ぜひお越しください!

## 議会日程のお知らせ

### ●12月 市議会定例会

※1回の傍聴につき  
100ポイント。  
(本会議に限ります)



月 日	内 容	場 所
12月4日(水)	陳情締切り(17:00まで)	10階
12月5日(木)	本 会 議 (報告・一般質問)	11階
12月6日(金) ~10日(火)	本 会 議 (一般質問・議案等審議)	
12月11日(水)	常 任 委 員 会	9階、10階
12月12日(木)	特 別 委 員 会	9階、10階
12月13日(金)	議会改革検討会	9 階
	本 会 議 (議案等審議)	11階

※12月5日から12日の開始時間は10時(予定)からになります。  
(ただし12月13日は未定です)

※日程などについては変更になる場合があります。(土、日、祝日は休会)  
詳細は議会事務局にお問い合わせください。

## 編集後記

編集委員として2回目の編集作業、全議会日程が終わると同時に編集作業に取りかかります。「市民の皆様はこの議案・予算を紹介したい」「写真を多く使って分かりやすいようにしたい」などと編集委員は手分けをして作業します。素人なので大変な作業と思う反面、審議終了後に議案書を何度も読み返し、出来るだけわかりやすいようにと編集する作業は実は自分の勉強になっていると思うのは私だけではないはずです。市民の皆様にも身近でわかりやすい市議会だよりになるように、今後とも本紙を通じて情報を発信してまいります。

とまこまい市議会だより  
編集委員 大野 正和

### とまこまい市議会だより編集委員会

板谷 良久・山谷 芳則・大西 厚子・大野 正和・橋本 智子  
越川 慶一・原 啓司・桜井 忠・触沢 高秀